



地域 コミセンわじろ

ごあいさつ

今年度も引き続き指定管理運営を任せていただくことになりました

地域のみなさん、いつもコミセンわじろ情報誌「wajico」の制作や配布回覧にご協力いただき、また誌面をご愛読いただき、大変感謝いたしております。ありがとうございます。

平成 24 年 4 月より、私たち「つながるコミセンわじろ」マネジメントグループが福岡市和白地域交流センターの指定管理を始めまして、早いもので5年が経過しました。当初はゼロからのスタートでしたが、地域のみなさんが右も左もわからない私たちをあたたかく迎え入れ、現場で、さまざまな場面で手を差し伸べていただいたおかげで、この5年間を地域のみなさんと一緒になって走り抜け、地域の交流活動をサポートすることができました。

そして地域交流に貢献することを含めた私たちの5年間で評価されまして、平成 29 年からの次の5年も、引き続き、福岡市和白地域交流センターの指定管理をさせていただくことになりました。このようなチャンスを再び頂けたのは、私たちに寛大に受け入れ、時には指導いただき、常にご協力いただきました地域のみなさんのおかげだと思っております。

この場をお借りいたしまして、普段からの地域のみなさんのお力添えに、心から御礼申し上げます。

この情報誌 wajico も、平成 25 年の



創刊以来、季刊誌としてみなさんのご協力でこれまで 17 号を発行して参りました。東の地域自体が既に持っている豊かな自然、いにしへの歴史、習慣を含む文化、そしてその中で精力的に活躍する各分野の方々の紹介など、大切なものの価値や新しい人々を含む活動の魅力を情報として発信し、広く地域のみなさんとその価値を共有したり、再認識することができました。

これからも地域のみなさんと、センター職員全員が所属する地域活動応援課

と一緒に、素敵な地域の姿を伝え、地域全体で大切な財産として共有していきたいと考えております。

今後とも、福岡市和白地域交流センター「コミセンわじろ」をご愛顧ください。そして情報誌 wajico の、今までと変わらぬご拝読、よろしくお願いいたします。



奥村 貴仁

和白地域交流センター
コミセンわじろ
館長



公式 HP facebook

〒811-0213 福岡県福岡市東区和白丘1丁目22-27

☎092-608-8480 FAX: 092-608-8485

【開館時間】午前9時から午後9時まで(多目的ホールは午後10時まで)

【休館日】毎月最終月曜日(祝日のときは翌日)、及び年末年始(12/28 ~ 1/3)

より詳しい情報は、コミセンわじろ公式ホームページをご覧ください。

公式 HP <http://wajiro.info>

facebook でも、コミセンわじろの日常を発信中!

facebook www.facebook.com/komisenwajiro



福岡市和白地域の魅力、活動サークルの紹介など
みなさんの活動に役立つ情報を発信します

地域とあなたが、もっとつながる

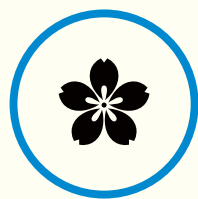
wajico ^[ワジコ] vol. 17 2017 Summer



わじろじまん 大神神社(おおみわじんじゃ)

わじろ元気印 傾聴ボランティア笑みの会



地域  文化

わじろじまん — 地域にある、次に伝えたい「誇り」をご紹介します —

1400年の誇り。和白の守神を祀る大神神社(おおみわじんじゃ)

日本最古の神社の分祀である存在

和白東校区、高美台2丁目、昔の上和白にあたる地区にある「大神神社(おおみわじんじゃ)」。今回は地域で大変親しまれているこの神社を紹介します。

神社の歴史は古く、文献で最も古い表記は西暦530年。他に660年という記録もあるなど、6-7世紀にできたと考えられています。当時、征韓のため大和国(現在の奈良県)から兵士が和白の地に集められ、駐屯していました。兵士たちの守神として「日本最古の神社」と言われる大和国の大神神社から祭神を分祀したのが、高美台の大神神社の始まりと伝えられています。御祭神は大物主大神(おおものぬしのおおかみ)、通称大黒様です。

大神神社の古い歴史を想像させるのが本殿の横にある横穴式古墳「宮前古墳」の1号墳です。武具、馬具も多く出土されており、6世紀末の武人の墓と考えられます。東区に残る数少ない古墳であり、現在でも大切に祀られています。

その後、和白の地が戦場になることもありました。実は全く同じ名前の神社が美和台校区、昔の下和白にあたる地区にもあるのですが、そちらも戦地に出征する地域の兵士の守護神としてご加護を賜るべく、上和白から1571年に分祀されたものだと考えられています。大神神社は代々の立花城主に、守護神として崇敬されるなど、永らく地域の人々の精神的な支柱となり、現在に至ります。

神社を中心に、人々がつながっていた

地域には現在も大神神社を氏神とする、氏子の方々がいます。今回は代々氏子として神社に関わり続ける小金丸瑞穂さん



この方に聞きました！

小金丸 瑞穂 さん
大神神社氏子

んに、神社についてお話いただきました。「現在でも100戸近くの氏子がいます。その中から総代5名、世話人ほか10名が選出され、神社に関わることをやっています。年に8回行事があり、その中でも春の大祭は大変にぎわいます。氏子の初老賀(40歳)・還暦(満60歳)・喜寿(77歳)・米寿(88歳)・卒寿(90歳)の年齢を迎えた方々が参加し、お祓いや宴をする『日籠り(ひごもり)』の神事は、その都度地元へ帰郷される方もいるほど大切にされています。」

かつて神社周辺は、緑深い鎮守の森であり、地域の子ども会や青年団が森や敷地を清掃するなど、人々が日頃から集まりつなげる場所でした。「帰省して来た人が集う、心の拠り所として残していけないと。小さい頃に、神社にお参りする親の

背中を見ていた人は、きっと覚えているでしょうから。」今でも大晦日から元旦にかけて、大神神社で年越しの初詣をしようと、鳥居の前に地域外の方々も含む長蛇の列ができるそうです。

地域の人々が大神神社の存在を通して、世代を超えてつながっていることが私たちの自慢だと、小金丸さんは話してくれました。



▲エリアマップ



① 宮前古墳—上和白にある大神神社の裏の丘にあるものも含めて3つの円墳の古墳があり、神社境内にあるのが1号墳。横穴式の石室は見学することができる。② 美和台校区内(和白丘1丁目、昔の下和白)にあるもうひとつの「大神神社」。戦国時代にあたる「元亀二年(1571年)に分祀」との記述が境内にある③ 春の大祭、お祓いと「日籠り」が行われる

地域  団体

わじろ元気印 — この地域で「力いっぱい」活動する団体の情報 —

4つの笑顔で話を聴き、相手を笑顔に 傾聴ボランティア笑みの会

— 4つの笑顔を大切に

近年よく見かけたり目にするようになった「傾聴」という言葉。気になりますよね。今回のわじろ元気印は、東区で活動する「傾聴ボランティア笑みの会」さんに、傾聴の意味と活動についてお話を伺いました。

— 活動を始めたきっかけは？

平成23年3月に東区社会福祉協議会主催の「傾聴ボランティア入門講座」を受講した仲間たちで結成しました。実際に訪問活動を始めたのはその年の5月から。現在38名で活動しています。メンバーの年齢層は50代～80代と幅広く、定年後「市政だより」を見て興味を持ち、講座に参加、その後メンバーになった方もいます。

— 団体の活動について

傾聴とは、耳と目と心を傾け、相手の気持ちを聞くことです。私たちは、「笑顔で寄り添い、笑顔で共感、笑顔で触れ合い、笑顔で幸せを」という4つの笑顔をもっとに活動をしています。具体的には東区社会福祉協議会を通して養護老人施設や個人宅などに定期的に伺い、1回1時間の傾聴活動を行っています。また交流会や勉強会で、経験を共有したり、外部から先生を招



① 傾聴の活動風景、笑顔で相手と心の交流をしている。② 勉強会の様子。意見を交換しながら、聴くためのスキルを磨く。【①②とも写真提供：傾聴ボランティア笑みの会】

聘して、例えば認知症の方との接し方などさまざまな勉強をしています。

みなさんが訪問を楽しみにしていただき、傾聴後に表情が明るくなれるのを見ると、この活動の大切さを実感します。活動を通して話を聞く意識が変わった、まだまだ自分も成長できるという発見もありました。

— 今後の目標について

地域の交流を通して、傾聴活動を地域に役立て、高校や校区の方とも一緒に活動したいと現在模索中です。一緒に活動する仲間も募集中です。傾聴ボランティアの参加は、初心者でも意識があればOKです。講座の受講などからはじめていきますよ。



この方たちに聞きました！



傾聴ボランティア「笑みの会」のみなさん

代表 **豊福 泰子さん**(右から2番目)

※ 活動に興味がある方は、コミセンわじろまでお問い合わせください。



応援課だより — 地域がつながる、盛り上がる活動を応援 —

「スポーツ」や「食」で、元気になる情報も発信中！

3Fの発行メディアをご存知ですか？お家でもできるトレーニングや健康づくりの知識などが詰まった「つながる通信」、旬の野菜など食材を使った「かんたんおいしいレシピ」など。館内で掲示や配

布をしているほか、どちらもホームページから閲覧OKです。

スポーツ指導員のスキルを活かしたメディアを読んで、楽しく健康になっちゃいましょう！

応援課へのご相談や
お問い合わせはコチラまで

☎ 092-608-8480

✉ support@wajiro.info

相談員・スタッフが対応いたします。
日程調整から、お気軽にお電話ください。
応援課情報も載っているFacebook!
<https://www.facebook.com/komisenwajiro>
チェックよろしく願いいたします！